

科目区分	専門分野		科目番号	1101	曜日時間	不定期
授業科目	小児看護学概論					
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	2年次前期	授業形態 講義
担当教員	上原 由加里					
授業目的	小児の健全な成長・発達を促進するための看護を学ぶために、小児の健康問題、社会の中の小児の生活を理解する。さらに病気・障害が小児の生活にあたる影響を理解し、小児看護の果たすべき役割について学ぶ。					
中核	子どもと家族					
授業目標	1. 小児看護の役割と倫理および最善の利益について理解できる。 2. 健全な成長・発達を理解できる。 3. 小児の生活の場としての環境を理解できる。 4. 健全な成長発達を促すための看護を学ぶ。					
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	備考	
	1	小児看護の特徴と理念 課題提供：地域で暮らす子ども達について知ろう	講義 GW	2	毎講義終了後 リフレクション ノート 提出	
	2	子どもの成長・発達	講義	2		
	3	小児看護における理論 子どもの発達段階と遊び	講義	2		
	4	子どもの発達段階と遊び 発表	講義	2		
	5	新生児の特徴と看護	講義	2		
	6	乳児の特徴と看護	講義	2		
	7	幼児の特徴と看護	講義	2		
	8	学童の特徴と看護	講義	2		
	9	思春期・青年期の子どもの特徴と看護	講義	2		
	10	授乳・離乳の支援	講義 GW	2		
	11	家族の特徴とアセスメント	講義	2		
	12	子どもと家族を取り巻く社会① 児童福祉・母子保健・医療費の支援	講義	2		
	13	子どもと家族を取り巻く社会② 予防接種	講義	2		
	14	子どもと家族を取り巻く社会③ 学校保健	講義	2		
	15	「地域で暮らす子ども達について知ろう」発表	講義	2		
評価計画方法	終了試験、講義後小テスト、リフレクションノート、提出物および提出状況、授業中の態度から総合的に評価する。					
テキスト参考図書	奈良間 美保他著：小児看護学①小児看護学概論・小児臨床看護総論，医学書院【電子版】 厚生労働統計協会編著：国民衛生の動向，厚生労働統計協会 筒井真優美監修：小児看護学第8版，日総研					
実務歴有	看護師：病院勤務 11年 看護教員：学校勤務 4年					
講義への反映	病院勤務の中でも、小児科外来・病棟での経験を生かし、小児特有の看護について授業を展開する。この地域の特性で小児医療の脆弱状況に対しても思考できるよう講義を行う。					
備考	A4サイズのリフレクションノートを準備する事					